

【 Yellow Cup 2019 】

2019年1月4日～1月6日 開催地:スイス

試合結果報告 1 月 4 日 (金)

JPN	VS	SUI
15	前半	14
13	後半	14
28	合計	28

個人得点

名前	得点	合計
1 佐々木 亮輔		0
7 宮崎 大輔	5	5
10 杉岡 尚樹	3	3
11 東長濱 秀希	1	1
13 笠原 謙哉	1	1
15 部井久 アダム 勇樹	2	2
18 成田 幸平	1	1
19 徳田 新之介	4	4
20 渡部 仁	3	3
24 信太 弘樹		0
25 元木 博紀	1	1
26 久保 侑生		0
27 玉川 裕康	1	1
29 岡元 竜生		0
31 吉野 樹	5	5
33 東江 雄斗	1	1
		28

戦評

スイスに移動し、日本・スイス・チュニジア・ポルトガルの4カ国で行われるイエローカップ初戦を迎えた。

対戦相手は地元スイス。完全アウェーな環境での試合となった。ディフェンスでリズムを作りたい日本であったが、試合はスタートから点の取り合いとなった。中盤GK佐々木がサイドシュートや7mTをセーブしたあたりから、オフェンスも渡部らが相手退場や7mTを獲得していき、1点リードをキープしながらの展開になり15対14で前半を終了した。

後半立ち上がり、スイス35番Judや11番Sidorowiczの攻撃が機能し始め、日本のミスにも乗じてスタート6分で3点のリードを奪われる苦しい展開となった。しかし、後半から5:1DFに切り替えていた日本は、我慢強くスイスの攻撃のテンポを崩し、7人攻撃を仕掛けられても中央からの攻撃を防ぎながら、サイドシュート勝負する作戦が機能し、GK久保のファインセーブにも繋がりが巻き返していった。中盤以降、吉野や宮崎の積極的なプレーにより、後半21分再逆転に成功し、残り2分には2点リードの展開に持ち込んだ。しかし、その後の決定機を相手GKにファインセーブされ、その間に同点に追いつかれてしまい、28対28の同点で終了した。

後半リードされながらも再逆転に成功し、ホームチームであるスイスを追い込んだ組織的な日本のプレーは素晴らしい内容であった。

報告記入者 : 舍利弗 学